

■フランス：EDF、発電地域名を明示した再エネ電力の供給を開始

電力大手フランス電力（EDF）は2020年1月29日、新たな料金メニュー「Vert Electrique Bretagne」（ブルターニュのグリーン電力）を発表した。この料金メニューは、ブルターニュ地域圏内の風力発電所1カ所（8月からは2カ所となる予定）で発電された電力をEDFが購入し、国内全土の家庭用および産業用需要家に販売するもの。ただし、同メニューに申し込むことのできる需要家数は、風力発電所2カ所の発電電力量を考慮し、先着で1,000軒となっている。EDFは、「このメニューにより、需要家は特定の地域圏に対する愛着を示しながら、気候変動対策に貢献することができる。他の地域圏の再エネ発電所とも買電契約を結び、同様のメニューの展開を目指す」としている。